



目次

特集◎建築物のホールライフカーボンアセスメント (WLCA)

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、建築物のライフサイクル全体を通じたCO₂等排出量（ホールライフカーボン=WLC）を削減する取組に世界的に関心が高まる中、我が国においても、産官学連携で設置されたゼロカーボンビル推進会議による新たな建築物WLC算定ツール：J-CATの開発をはじめとして、ホールライフカーボンアセスメント（WLCA）を推進する取組が加速している。本特集では、そうしたWLCAをめぐる最新動向を紹介する。

1. 巻頭言

- WLCA導入の背景と課題 2
（一財）住宅・建築SDGs推進センター 顧問 村上 周三

2. 特集

- （1）WLC算定の基本要件とJ-CATの概要 7
（一財）住宅・建築SDGs推進センター 理事長 伊香賀 俊治
- （2）WLC算定の実務と算定事例 12
～J-CAT®の使用方法和先行ケーススタディの紹介～
（株）日建設計 ディレクター 丹羽 勝巳
- （3）建材データベースの現状と今後の展望 27
東京大学大学院 教授 清家 剛
- （4）WLCAをめぐる海外動向 33
～先行する海外政策と我が国が備えるべき国際性の水準～
CSRデザイン環境投資顧問(株) 代表取締役社長 堀江 隆一
- （5）WLCAの円滑運用に向けた課題と展望 40
東京都市大学名誉教授 坊垣 和明

付録

- 「建築物のホールライフカーボンアセスメント（WLCA）」用語集 43